

ハカルワカル広場 配布会

安定ヨウ素剤

◎協力：DAYS救援アクション（世話人：広河隆一）

八王子で安定ヨウ素剤の配布会を行います。

放射性ヨウ素は大人より子どもにより大きな影響を与えます。私たちは子どもたちを守っていきたくて考えていますが、今回は錠剤しか用意できませんので、錠剤の飲める方が対象です。皆様の申し込みをお待ちしています。

とき

2018年11月10日(土) 13:00 14:30 の2回

ところ

集合： 八王子市民放射能測定室
ハカルワカル広場

提供：山田真医師

場所は裏面地図参照

内容

- 対象者：錠剤を飲むことができる方 40家族
- 錠剤は無料です。パンフレット（300円）ご購入をお願いします。
- 各回、医師による説明（約30分）と簡単な診察を行います。
（診療結果により安定ヨウ素剤をお渡しできないことがあります）
医師：山田真氏（小児科医）とその他の医師



お申込み

- 申込期間：9月4日（火）～10月31日（水）
[定員に達し次第締め切り]

申込フォーム



- 申込方法：以下の5項目をHP申込フォーム、メールまたは電話にてお申し込み下さい。
①氏名 ②住所 ③電話またはメールアドレス ④服用する方の人数と氏名、年齢
⑤13:00 14:30のいずれかのご希望
（*いただいた個人情報はこのプロジェクト以外の用途には使用いたしません）
- 申込宛先：HP申し込みフォームに入力、メール（hachisoku@gmail.com）
または電話 042-686-0820（平日火曜～金曜の10時～15時）



安定ヨウ素剤 配布会 in八王子

? 安定ヨウ素剤がなぜ必要か

原発事故はあってはならないことですが、今の状況では自己防衛の必要があります。原発の事故では多種類の放射性物質が放出されますが、そのうちヨウ素131（放射性ヨウ素）については防衛法があります。事故直後に安定ヨウ素剤を飲むことで、放射性ヨウ素の甲状腺への蓄積を防ぐことができます。

「福島第一原発事故は終わっておらず、不安は消えていない。原発近くでなければ行政は配ってくれないので、自分たちで身を守るしかない。」

? なぜ事前配布か

国の指針による事前配布対象地域は、原発から5キロメートル圏内だけです。ですから、私たち一人一人が手元に置いておく必要があります。事前配布は本来行政が行うべきことですが、行政に配布を促す意味も含めて、市民が自主配布をしています。

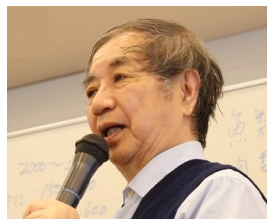


? 安定ヨウ素剤について

安定ヨウ素剤は、放射性でないヨウ素をヨウ化カリウムなどの形で内服用に製剤化したものです。安定ヨウ素剤は注意して使えば安全な薬とされていますが、ヨウ素アレルギーの人など飲んではいけない人もいます。当日は医師による説明・問診などを行って安全を図ります。

山田真医師プロフィール

小児科医。八王子中央診療所で診療を行っている。森永ヒ素ミルク事件、水俣病では被害者に寄り添う活動をしてきた。福島原発事故以降は「放射能から子どもたちを守る全国小児科医ネットワーク」代表として福島をはじめとして各地で健康相談を受けている。安定ヨウ素剤配布では、DAYS救援アクションと連携。東京では、第1回目の配布会を武蔵境で行った。



このプロジェクトは、フォトジャーナリスト広河隆一さんが世話人を務めるDAYS救援アクションの呼びか



けによって始められ、小児科医山田真さんから安定ヨウ素剤が提供されています。



八王子市民放射能測定室
ハカルワカル広場
お電話 192-0053 東京都八王子市八幡町5-11 八中ビル2F
問合せ **042-686-0820**
HP: <http://hachisoku.org> メール: hachisoku@gmail.com
【開室】火～金曜日:10時～15時、土曜日:10時～12時



ハカルワカル広場への案内地図
(住所:八王子市八幡町5-11八中ビル2階)

徒歩…JR八王子駅(北口)より約20分、京王八王子駅より約23分
バス…JR八王子駅(6～10番のりばのバスならどれでも)、
京王八王子駅(主に1番のりば、2,3番からも少し)から約8分
「織物組合」下車、バスの進行方向(西八王子方向)に歩いて約1分
車…国道20号八幡町交差点より西八王子方向へ約100m
*駐車場がありませんので近くのコインパーキングをご利用ください
*八王子中央診療所と同じ建物(八中ビル)の2階です。八王子中央診療所の看板を目印にお越し下さい

